

## 長野県文化財保護審議会への諮問について

文化財・生涯学習課

下記の長野県天然記念物の指定の解除をしたいので、文化財保護条例(昭和50年長野県条例第44号)第31条第1項の規定により、長野県文化財保護審議会に諮問する。

記

### 長野県天然記念物の指定を解除する文化財

名称(所在地)	所有者	指定年月日	概要及び指定解除理由
かわじ 川路のネズミサシ (飯田市川路 4693)	飯田市	S43.3.21	<p>○樹高 18m、 胸高幹周 3.5m、推定樹齢 1,000 年とネズミサシ としては長野県下随一で全国的にも珍しい 大樹であることから、昭和 43 年3月 21 日に 指定。</p> <p>○令和4年の樹木診断では樹幹の腐朽空洞率 が 60%を超えた危険木で、今後の樹勢回復 が見込めず枯死状態であった。</p> <p>○なお、倒木や落枝等による人的・物的被害を 未然に防ぐため、現状変更手続きを経て、や むを得ず当該樹木を伐採済。</p>
おおしお 大塩のイヌザクラ (大町市美麻 3342)	個人	S37.7.12	<p>○樹高 20m、目通り幹周 8.45m でイヌザクラの 巨木としては、本県唯一であることから、昭 和 37 年7月 12 日に指定。</p> <p>○令和3年6月5日に根元から倒木。根の張り が弱く、樹幹は上部まで空洞化が進み、上 部を支えきれなかったことが原因。</p> <p>○枝葉が保たれ生きている状態であったことか ら、現地で延命措置を講じてきたが、樹勢回 復の見込みはない。</p>

県天然記念物 川路のネズミサシ



位置図（黒丸部分）



全体写真  
(令和4年4月撮影)



根元付近  
根が石垣に入り込む  
(令和4年4月撮影)

空洞率 60%を超える

# 県天然記念物 大塩のイヌザクラ



大塩のイヌザクラ

位置図（黒丸部分）



倒木状態  
(令和3年6月撮影)



樹幹の腐食状態  
(令和3年6月撮影)